

世界遺産一覧表記載資産 保全状況報告書

1. 資産名称

いわみぎんざんいせき
石見銀山遺跡とその文化的景観

2. 所在地(都道府県及び市町村名)

しまねけんおおだし
島根県大田市

3. 記載年

2007年

4. 評価基準

(ii)、(iii)、(v)

5. 資産の適用種別(記念工作物、遺跡、建造物群の別、文化的景観の適用の有無)

遺跡、建造物群
文化的景観の適用 有

6. 資産に影響を与える要因

- ・資産内にある集落の空家化
集落の空家化に対しては、集落維持（存続）のための方策について平成26年度から検討を開始。
- ・重要伝統的建造物群地区内の伝統的建造物（民家等）の修理・修景
修理・修景については、地区ごとに保存計画により修理事業を継続して実施している。
- ・国道9号バイパスの建設
今後建設される橋梁部分については、資産からの眺望と景観への影響について関係機関と協議し、景観に配慮した色彩を採用することとした。
- ・温泉津伝建地区整備事業
平成29年度までの予定で、下水道（汚水・雨水）整備事業および環境整備事業（無電柱化・道路舗装・街路灯）を実施する。これにあわせて地区内の防火施設（消火栓）も整備する。
- ・落石対策
落石危険個所については対策事業を順次実施している。
- ・社寺
修理が必要な社寺のうち沖泊恵比須神社については修理事業中。残りの社寺については修理について検討を進めている。
- ・調査

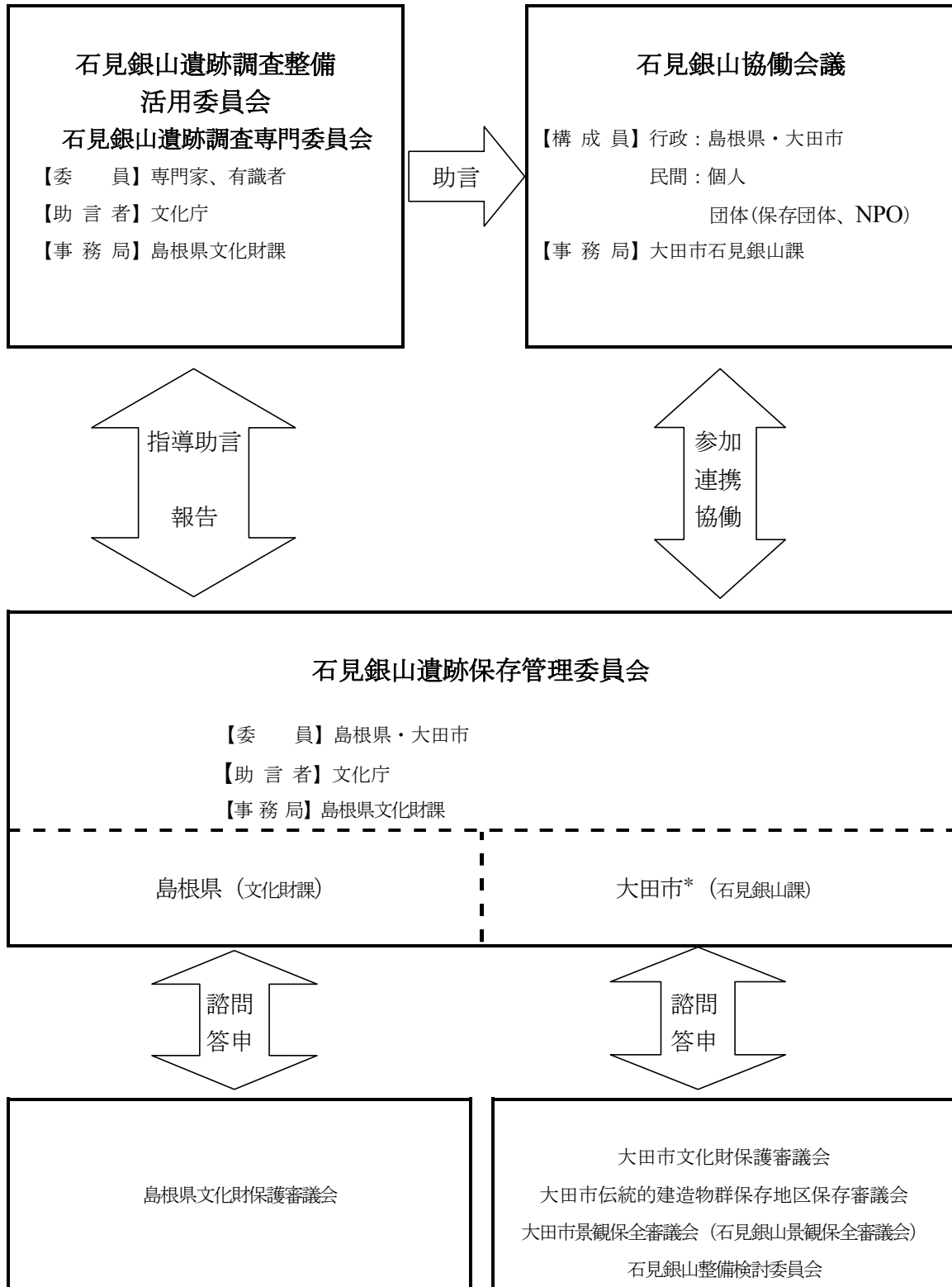
発掘調査、文献調査、植生管理調査、希少種コウモリの生息調査を島根県・大田市において計画的に進めている。

- ・維持管理

遺跡管理員を配置し、維持管理活動や環境美化活動を実施している。

7. 保存管理体制の状況

石見銀山遺跡の保存管理にかかる運営体制図



*大田市では石見銀山プロジェクト本部会議（本部長：副市長、構成員：関係部長）を開催し、石見銀山遺跡の保存管理に係る情報・課題の共有をはじめ、市が実施する各種事業の調整等の作業を行っている。

8. 保護措置

2007年12月4日告示	大森銀山地区の重要伝統的建造物群保存地区追加選定
2008年3月28日告示	石見銀山街道鞆ヶ浦道・温泉津沖泊道の国史跡追加指定
2009年12月8日告示	温泉津地区の重要伝統的建造物群保存地区追加選定
2008年3月27日告示	大田市大森銀山伝統的建造物群保存地区保存計画
2009年8月3日告示	大田市温泉津伝統的建造物群保存地区保存計画
2009年9月30日公布	大田市景観条例（※石見銀山景観保全条例を内包するもの）
2010年1月8日公布	大田市景観保全条例施行規則（※同施行規則を内包するもの）
2013年12月20日	緩衝地帯内の歴史的建造物（水上神社）について市指定

9. 予算措置

（単位：千円）

	島根県	大田市
H22	134,539	391,476
H23	130,444	338,502
H24	158,902	321,256
H25	129,103	251,122
H26	159,554	227,816

10. 来訪者の状況

	来訪者人数
H22	504,800
H23	498,700
H24	432,200
H25	511,600
H26	437,100

*内訳（一部）

	石見銀山資料館	龍源寺間歩	旧河島家	熊谷家住宅	世界遺産センター
H22	35,930	196,476	10,764	13,860	136,977
H23	36,241	192,516	15,624	18,921	129,577

H24	33,148	150,529	17,415	20,972	110,291
H25	32,941	186,089	16,346	20,584	107,667
H26	27,503	149,143	12,705	16,565	97,232

11. その他

●石見銀山遺跡特別講座

(県外)

平成26年10月21日(東京)、平成27年1月24日(大阪)、3月14日(東京)

(県内)

平成26年9月13日(浜田市)、平成27年1月18日(川本町)